

＜校務利用＞ ② アンケート分析

学校運営の改善を目的として、児童・保護者・教職員を対象としたアンケートを定期的を実施しています。これまで、アンケート結果の分析には多くの時間と労力を要していましたが、生成AIを活用することで、より迅速かつ的確な分析が可能となりました。

【生成AIを活用した分析のプロセス】

(1) アンケートデータの収集

アンケートフォームで実施したアンケート結果をデータ化。児童アンケート、保護者アンケート、教職員アンケートを対象とする。

(2) データの前処理

回答のテキストデータを整理し、匿名化。不要なデータや重複回答を除外。

(3) 生成AIを活用した分析

- ・ 定量データの集計（選択式回答の統計分析）
- ・ 定性データの分析（自由記述回答の分類と傾向抽出）
- ・ 感情分析（児童・保護者・教職員の意見のポジティブ・ネガティブ分析）
- ・ キーワード抽出（重要な意見や頻出単語の特定）

【アンケートのサンプル】

○児童アンケート（一部抜粋）

学校は楽しいですか？（選択式：とても楽しい／楽しい／ふつう／あまり楽しくない／楽しくない）

先生は分かりやすく授業をしてくれますか？（選択式）

学校で困っていることは何ですか？（自由記述）

○保護者アンケート（一部抜粋）

お子様は学校生活を楽しんでいますか？（選択式）

学校の対応についてご意見があればご記入ください。（自由記述）

【分析結果】

(1) 定量データの分析

Ex.) 児童の約85%が「学校が楽しい」と回答。

保護者の約75%が「子どもが学校を楽しんでいる」と回答。

(2) 定性データの分析

Ex.) 児童の自由記述では、「友達との関係」に関する意見が多く見られた。

保護者の意見では「学校行事の充実」がキーワードとして浮かび上がった。

(3) 感情分析

Ex.) 児童アンケートの自由記述の約60%がポジティブな内容。

保護者アンケートでは「安心」「信頼」などのポジティブワードが多く見られたが、一方で「不安」「改善希望」などのネガティブワードも一定数存在。